

授業科目	統計学	単位	1	時間	30	履修時期	H31年度 2年次 1学期
設定理由	看護の集団に対して健康上の問題の発見及び看護実践の評価を行うためには情報を科学的に分析する能力が必要である。統計学と情報処理技法を通してその力を養う。						
学習目標	統計学の基礎知識を学び、統計的な見方を身につける。						
授業の概要							
授業内容（講義）との内容（	1. 情報科学の基礎 2. データの基本的事項 3. 記述統計による分布の描き方 4. 相関関係、関連関数 5. 確率、検定、推定の基本概念 6. 検定の方法と計算						担当者（時間） 非常勤講師（30）
							教員の連携と協力体制
評価	筆記試験(電卓・パソコンを用いた統計処理)						
テキスト	統計学入門（医学書院）						
参考図書							
オフィスアワー	（担当講師との連絡相談・確認方法・時間など）						
備考	電卓・パソコン(情報科学室)を使用する						

授業科目	論理学	単位	1	時間	15	履修時期	H31年度 1年次 1学期
設定理由	看護の根拠の追究・証明する力や伝達力の基礎を身につけるため、いろいろな文章の筋道の論理的な運び、言語の論理性を学ぶ。また事象を正しく証明するための推論の術、論理的・客観的・系統的に考え、判断、問題解決していく基礎的能力を養う						
学習目標	・論理的思考の基礎を理解し、事象の客観的・系統的な思考力、判断力を養う ・事象もしくは自らの考えを的確に論理的に言語、文章により表現する能力を養う						
授業の概要							
授業内容（講義ごとの内容）	1. 論理学とは 2. 認識理論と論理 3. 思考と論理 4. 概念と判断 5. 命題と真理 6. 感性和推理 7. クリティーク 8. 言語による表現						担当者（時間）
							非常勤講師（15）
							教員の連携と協力体制
評価	筆記試験						
テキスト	講師作成資料						
参考図書							
オフィスアワー	（担当講師との連絡相談・確認方法・時間など）						
備考							

授業科目	論文作成技法	単位	1	時間	15	履修時期	H31年度 2年次 1学期
設定理由	専門職として、看護を他者に伝えるために論理学で学んだ論理的思考に基づき、文章化する技術を身につける必要がある。そのため、1つ1つの言葉を吟味しながら使い、要点を明確にする力、筋道を立てて文章全体に一貫性を持たせる力などを養う。						
学習目標	論理的思考に基づいた論文作成能力を養う。						
授業の概要							
授業内容（講義ごとの内容）	1. 文章の組み立てと展開 2. 事実の文章化 3. 文章の読み取りと要約 4. レポート、論文の書き方 5. 論文作成上の文献、社会資源の活用						担当者(時間) 非常勤講師(15)
							教員の連携と協力体制
評価	レポート試験(詳細は講義時に説明)						
テキスト	講師作成資料						
参考図書							
オフィスアワー	(担当講師との連絡相談・確認方法・時間など)						
備考	課題レポートあり						

授業科目	哲学	単位	1	時間	15	履修時期	H31年度 1年次 1学期
設定理由	通常当たり前と思っている事柄「当然のこと」としてあまり深く考えず済ましている事柄に対して、徹底的に「なぜ」と問いかけることの必要性を通し、自分自身についての理解を深めていく						
学習目標	通常当たり前と思っている事柄「当然のこと」としてあまり深く考えず済ましている事柄に対して、徹底的に「なぜ」と問いかけることの必要性を通し、自分自身についての理解を深めていく						
授業の概要							
授業内容（講義ごとの内容）	1. 自己とは何か 2. 他者とは何か 3. 現実とは何か 4. 生の意味とは何か 5. 死の意味（死生観）						担当者（時間）
							非常勤講師（15）
							教員の連携と協力体制
評価	筆記試験						
テキスト	使用なし						
参考図書							
オフィスアワー	（担当講師との連絡相談・確認方法・時間など）						
備考							

授業科目	教育学	単位	1	時間	30	履修時期	H31年度 2年次 2学期
設定理由	看護と教育は、人間を直接の対象とすることと人間の可能性を引き出すという共通点を持っている。看護における教育活動、及び自己の生涯学習の基礎として、教育の目的や方法、評価、諸問題について学ぶ。						
学習目標	望ましい人間形成のあり方、人間の可能性を引き出すための教育の意義・方法を理解し、看護における教育的活動に応用できる能力を養う。						
授業の概要							
授業内容（講義ごとの内容）	1. 教育と人間 2. 教育の意義と機能 3. 教育の理念と目的 4. 教育方法 5. 教育評価 6. 教える側と学ぶ側の心理 7. 現代教育の諸問題						担当者（時間） 非常勤講師（30）
							教員の連携と協力体制
評価	筆記試験 発表（詳細は講義時に説明する）						
テキスト	講師作成資料						
参考図書							
オフィス	（担当講師との連絡相談・確認方法・時間など）						
備考							

授業科目	文学	単位	1	時間	15	履修時期	H31年度 2年次 2学期
設定理由	自己の感性を高め創造力を養うことで、看護の対象である人間の理解の幅を広げる						
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の感性を高め、創造力を養う。</li> <li>・書く、話す、聞く、読むことを通してあるがままに自己表現する。</li> </ul>						
授業の概要							
授業内容（講義ごとの内容）	1. 文学作品にみる人間の生き方 2. イメージファンタジー 3. 詩 4. 俳句 5. 短歌					担当者(時間)	
						非常勤講師(15)	
						教員の連携と協力体制	
評価	レポート試験(詳細は講義時に説明)						
テキスト	講師作成資料						
参考図書							
オフィスアワー	(担当講師との連絡相談・確認方法・時間など)						
備考							

授業科目	人間関係論	単位	1	時間	30	履修時期	H31年度 1年次 1学期・2学期
設定理由	看護は、人と人との関わりの中で実現される。そのためには人間関係を理解し、自他の関わり体験を通してどのように関係作りをしていくのか、どのような関わりの時に変容がもたらされるかを学習し、看護するということの基盤をつくる						
学習目標	実際の対人関係の体験から、自己の心の動き、他者の理解を深めていく						
授業の概要							
授業内容（講義ごとの内容）	1. なぜ人間関係を学ぶのか 2. 人間とはどんな生き物なのか 3. 人間の存在とは何か、人間関係とは何か 4. まず自分自身を知ることから始まる 5. 相手を理解するとは、どういうことか 6. コミュニケーションとは 7. 援助的人間関係を築くには						担当者（時間）
							非常勤講師（30）
							教員の連携と協力体制
評価	レポート						
テキスト	看護の中の看護活動 中巻（HATO書房）						
参考図書							
オフィスアワー	（担当講師との連絡相談・確認方法・時間など）						
備考	授業の中に合宿を取り入れる（5月：宿泊セミナーあり・1月：集中講義）						

授業科目	心理学	単位	1	時間	30	履修時期	H31年度 1年次 1学期
設定理由	人間を全体的に理解するために行動科学と人間科学としての心理学を理解し、さらに人の行動に対する心理学的な見解ができる						
学習目標	人間の心と行動の関係が理解できる						
授業の概要							
授業内容（講義ごとの内容）	1. “心の科学”と“からだの科学” 2. 心の動き 3. 自己と他者 4. 看護と心理学						担当者(時間)
							非常勤講師(30)
							教員の連携と協力体制
評価	レポート						
テキスト	基礎分野 心理学（医学書院）						
参考図書							
オフィスアワー	(担当講師との連絡相談・確認方法・時間など)						
備考							



授業科目	倫理学	単位	1	時間	30	履修時期	H31年度 1年次 1学期
設定理由	人間は、生きる権利、尊厳を保つ権利、敬意のこもった看護を受ける権利、平等な看護を受ける権利などを有する。医療現場でこれらの権利が遵守されるよう、看護学生として倫理の基礎を学び、倫理的諸問題に目を向ける姿勢を持つ						
学習目標	現在、生命倫理や医療倫理においてどのようなことが問題となり、議論されているのかについての基本的な知識を得るとともに、倫理的問題を見つめるセンスを身につけ、将来医療者として直面するであろう倫理的ジレンマを冷静に受け止め、その解決への道を探るための倫理的思考力を養う						
授業の概要							
授業内容（講義ごとの内容）	1. 倫理とはなにか？ 2. 「医療」の理念と現実 3. バイオエシックス（生命倫理学）の成立と発展 4. インフォームド・コンセントと患者の自己決定権（1） 5. インフォームド・コンセントと患者の自己決定権（2） 6. 人体実験の倫理 7. 人工妊娠中絶をめぐる論争 8. 生殖補助技術をめぐる倫理問題 9. いのちの選別につながる生命操作技術 10. 新しい優性思想の誘惑とその危険性 11. 安楽死・尊厳死をめぐる議論（1） 12. 安楽死・尊厳死をめぐる議論（2） 13. 臓器移植と人体の道具化・手段化 14. 脳死は人の死か？ 15. いのちとは何か？					担当者（時間）	
						非常勤講師（30）	
						教員の連携と協力体制	
評価	出席およびレポート						
テキスト	使用なし 講師作成資料						
参考図書	講義中、各テーマごとに参考文献を紹介する						
オフィスアワー	（担当講師との連絡相談・確認方法・時間など）						
備考							

授業科目	社会学	単位	1	時間	15	履修時期	H31年度 2年次 1学期
設定理由	社会的存在としての人間を理解する。 日常生活のなかで「あたりまえ」だと思っていることは、ほんとうにそうなのか、この授業を通じて新たな視点を身につける。						
学習目標	社会的な存在としての人間の意義と行動を理解する。						
授業の概要	人々が生きる世界の多様性を理解し、現在生じている様々な社会現象のうち特に看護師という職業が直面するであろう問題を社会的視点から考える力を養うことを目的とし、社会理論よりも具体的な問題、特に受講生に身近な問題を取り上げていく。						
授業内容（講義ごとの内容）	1. 人間の集合体としての社会 2. 「あたりまえ」ってなんだろう？ 3. 身体を社会学する 1 4. 身体を社会学する 2 5. 感情を社会学する 6. ジェンダーという視点 7. 社会的視点						担当者（時間）
							非常勤講師（15）
							教員の連携と協力体制
評価	筆記試験90％・平常点10％						
テキスト	講師作成のプリントを配布						
参考図書	中島さおり著『バリの女は産んでいる』ポプラ社、2005年 渡辺一史著『こんな夜更けにバナナかよ』北海道新聞社、2003年 講談社ノンフィクション賞受賞 大野更紗著『困っているひと』ポプラ社、2010年 A.R.ホックシールド著、石川准ほか訳『管理される心』世界思想社、2000年						
オフィスアワー	（担当講師との連絡相談・確認方法・時間など）						
備考	参考図書として、いずれも医療の問題と重なりあう点が多く、また読み物としてもおもしろい本を挙げました。看護師を目指す皆さんにはぜひ読んでほしい本です。事前に読むようにしてください。なお、授業内容については、必要に応じて変更する場合があります。						

授業科目	英語	単位	1	時間	30	履修時期	H31年度 1年次 1学期
設定理由	国際社会に対応できる英語力を養う						
学習目標	英文読解力を身につける						
授業の概要							
授業内容（講義ごとの内容）	1. 英文法  2. 英文読解						担当者（時間）
							非常勤講師（30）
							教員の連携と協力体制
評価	筆記試験						
テキスト	switch 3						
参考図書							
オフィスアワー	（担当講師との連絡相談・確認方法・時間など）						
備考							

授業科目	医療英語	単位	1	時間	15	履修時期	H31年度 3年次 1学期
設定理由	国際社会に対応できる英語力を養う						
学習目標	医療現場における日常英会話力を身につける						
授業の概要	1年次の英語講義をもとに医療分野に特化した内容とする						
授業内容（講義ごとの内容）	1. 医療英単語 2. 医療現場における英会話						担当者（時間）
							非常勤講師（15）
							教員の連携と協力体制
評価	筆記試験						
テキスト	現場ですぐに役に立つ！実践メディカル英会話（メディカ出版） 山田千夏、山田貞子						
参考図書							
オフィスアワー	（担当講師との連絡相談・確認方法・時間など）						
備考							

授業科目	保健体育	単位	1	時間	30	履修時期	H31年度 1年次 1学期
設定理由	看護の実践者として心身共に健康であることが重要である。心身のリフレッシュおよび自己の体力づくりのために体育の意義を学び体育実技を行い、生涯スポーツの指導的知識を得る						
学習目標	健全な生活を創造するための体育の意義を理解するとともに、体力を増強し健全な身体の発達を図り、生涯スポーツへの理解を得る						
授業の概要							
授業内容（講義ことの内容）	1. 体育の概念 2. 体育の目的 3. 体育実技						担当者（時間）
							非常勤講師（30）
							教員の連携と協力体制
評価	出席、参加状況および実技						
テキスト							
参考図書							
オフィスアワー	（担当講師との連絡相談・確認方法・時間など）						
備考	5階講堂または王子製紙グランドなど講師の指示による場所で行う						